

FUKAURA

2026

7

- 広報ふかうら -

VOL.256



放水、始めッ！！



深浦港岸壁 6.20(土)



行政情報はHPから！

広報ふかうら



検索

広報ふかうらバックナンバーは
町ホームページで読むことができます。

みんなで作ろう明るい町、町民総決起大会



青い鳥保育園



えの木保育園



みよし保育園



きらら保育園



音楽隊による寸劇

交通事故や犯罪、非行のない明るい地域社会にしようと「交通安全・青少年非行防止・社会を明るくする運動町民総決起大会」が6月30日(火)、町民文化ホールで行われました。

大会に先立ち、青い鳥、えの木、きらら、みよし保育園の各園児たちが練習してきたお遊戯や和太鼓演奏等を披露し、交通安全を呼びかけました。

大会では、深浦小学校児童代表の三浦京太郎さん(6年)が「交通安全ルールを守り、事故に遭わないようにするため、声を掛け合い注意し、気をつけます」と交通安全宣言を行いました。

また、大会後は、青森県警察音楽隊による演奏会が行われ、演奏に合わせて寸劇を披露するなどして、交通安全ルール遵守を参加者に呼びかけました。



青森県警察音楽隊の演奏



交通安全宣言を読み上げる三浦京太郎さん



地域防災力の強化へ、観閲式



纏振りをする纏隊



式典に臨む団員



分列行進に臨む団員



放水演習の様子



車両行進の様子

深浦町と鯉ヶ沢町で構成している鯉ヶ沢地区消防団連絡協議会主催の定期観閲式が、6月20日(土)に深浦港湾施設用地等で開催され、両町の消防団員約180人が参加し、地域防災力向上への士気を高めました。

団員の団結力を強化し、活動動作の確認と地域住民を守るための決意を新たにすべく、服装点検、機械器具点検、分列行進などを行い、日頃の訓練の成果を披露しました。放水演習では、選抜された深浦町消防団2分団、3分団、4分団の団員たちが、ポンプ車で水を汲み上げ、一斉に放水を開始。有事の際の一連の流れを確認しました。

青の煌めきあおもり国スポ「深浦町炬火イベント」

青の煌めきあおもり国スポ「深浦町炬火イベント」が6月7日(日)、深浦町民体育館で開催されました。町内の子どもたち16人と弘前大学教育学部の学生8人が参加し、青の煌めきあおもり国スポ・障スポの成功を願うとともに、出場する選手たちへの応援の気持ちを込めて、火起こしを行いました。



炬火を囲み記念撮影

参加した子どもたちは、おそろいのTシャツを着て、協力しながらマイギリ式による火起こしに挑戦。「頑張れ!」「もう少し!」と励まし合いながら、懸命に火起こしに取り組みました。

火起こしの後には、参加者全員で炬火リレーを実施。アンカーからトーチを手渡された平沢町長は、町を代表して炬火台へ火を灯しました。今回起こした火は、7月25日(土)に三内丸山遺跡で開催される「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ炬火集火式」において、「深浦町の炬火」として使用されます。



火起こしを体験する子どもたち

弘前大生によるふかうらスポーツ教室開催

弘前大学教育学部の学生が主催する「ふかうらスポーツ教室」が、6月6日(土)と7日(日)の2日間にわたり、深浦町民体育館と八森山野球場で開催され、町内の小学1年生から高校1年生まで24人が参加しました。

弘前大学の学生による指導は、野球・ソフトボール・バドミントン・バレーボール・テニスの5種目。参加し



キャッチボールをする子どもたち

子どもたちは、大学生が考案した練習メニューに取り組み、さまざまなスポーツを楽しく元気いっぱい体験しました。

主催した弘前大学の佐々木さんは「子どもたちが笑顔で取り組み、本当に楽しそうに活動してくれてよかったです」と充実した様子でした。



バレーボール初体験

大戸瀬中学校「漁業体験」学習

6月8日(月)、新深浦町漁業協同組合は、大戸瀬中学校1年生を対象に漁業体験学習を実施しました。

参加した生徒たちは、最初に荷さばき所を見学し、水揚げされたばかりの魚の種類や特徴について学びました。普段見る機会の少ない大型の魚やさまざまな種類の魚に興味津々で、漁業関係者に積極的に質問するなど、熱心に学習に取り組んでいました。

また、青森県漁業士会日本海支部会の山下会長による「漁師の道具・漁



漁協職員へ質問している様子

法」をテーマとした講話も行われ、深浦町で行われているさまざまな漁法や使用する漁具について紹介してもらいました。生徒たちは漁師ならではの知恵や技術に感心しながら、真剣な表情で耳を傾けていました。

今回の体験学習を通じて、生徒たちは地域の基幹産業である漁業への理解を深めるとともに、水産業の魅力や重要性について学ぶ貴重な機会となりました。



漁師の漁具や漁法について学ぶ様子

林業体験学習を開催しました

6月17日(水)、深浦小学校4年生15名といわさき小学校3・4年生11名が、十二湖で林業や地域の自然について学びました。

この林業体験学習は、津軽森林管理署、津軽白神森林生態系保全センター及び深浦町の共催で実施され、森の物産館「キョロロ」駐車場で開会式を行った後、5班に分かれてネイチャーゲーム(森の植物探し)や、のこぎりを使った丸太切り体験を行いました。

ネイチャーゲームでは青池や鶏頭場の池周辺を散策し、渡されたパネルに書かれている植物を探しました。子どもたちは目当ての植物を見つけたと、パネルの写真と見比べて確認した後、植物について説明を受け、特徴などを学びました。



丸太切りのコツを教わる小学生

林業体験学習に参加した子どもたちは「丸太を切るのが大変だったけど、上手くできて良かった。」「全部の植物を見つけられて楽しかった。」と話していました。



ホオノキを探す小学生



協定書を掲げる豊田夫婦(手前)、町農業委員会西崎会長と農業普及振興室加藤室長(奥左から)

家族経営協定書を締結

6/11

豊田朋大さん(12区)、温子さん夫婦が夫婦内での農業経営の役割分担や就業条件を取り決める「家族経営協定」を締結しました。

西北管内では、342戸が本協定を締結しており、深浦町内では豊田さん夫婦で5戸目となります。

豊田朋大さんは「1日でも早くトマトの栽培技術を身につけて、自分のトマトを多くの人に食べてもらえるような農家を目指したい。そして、農業を通じて家族と共に成長していきたい。」と抱負を述べました。

本協定は役割分担や就業条件を取り決めるだけでなく、制度上のメリットもありますので、詳しく知りたい方は、農業委員会事務局までお問い合わせください。

深浦町赤十字奉仕団総会及び研修会

6/12

深浦町赤十字奉仕団総会及び研修会が、町文化ホールで開催されました。

研修会では、日本赤十字社青森県支部総務課の中居氏が講師を務め、能登半島地震で災害支援を行った際の写真を用いて、実際に経験した避難所での生活、災害時に必要な備蓄品について細かく話され、参加者は災害時の備えの重要性や災害現場のリアルについて学びました。

また、炊き出し訓練も行われ、担当した大戸瀬地区団員は手際よく調理し、完成した豚汁が研修終了後に参加者に振舞われました。



災害時の簡易トイレを確認する参加者

深浦町納税貯蓄組合長会議及び連合会総会

6/16

深浦町納税貯蓄組合長会議及び連合会総会が町文化ホールで開催されました。

組合長会議では、5ヶ年以上勤務し組合長を退職された方へ山谷連合会長から感謝状が手渡されました。

総会では、山谷会長からのあいさつの後、今年度の事業計画や役員改選が行われ、承認されました。

町税の安定確保に向けて、納税貯蓄組合連合会では、町内の小・中学生を対象に納税啓蒙作品を募集し、納税思想の普及と町税の納期内完納を促進します。



表彰を受け取る秋穂さん(写真左)、神馬さん(写真右)

第2回まるっとふれあい鉄道が開催されました

6/21

障がいや年齢に関係なく、旅を通じて交流することを目的に「まるっとふれあい鉄道(能代市社協)」が開催されました。

約160人の参加者は、JR五能線の能代~十二湖間の鉄道の旅を楽しんだ後、あいにくの雨となりましたが、ブナの葉先からおちるしずくが青池に波紋を広げるやわらかく幻想的な風景を堪能しました。

また、深浦町の小学生によるダンスや、有志による手話と歌、健康体操などのレクリエーションも実施され、親睦を深めながら、助け合いの心や生き生きとした人生を送ることの大切さを学ぶ充実した時間となりました。



横断幕を掲げ参加者全員で記念撮影(十二湖駅)

まちかどウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

弘前・西北五地域共同消防指令センター視察

5/21

令和8年4月1日から本格運用している弘前市の弘前・西北五地域共同消防指令センターの視察が行われました。

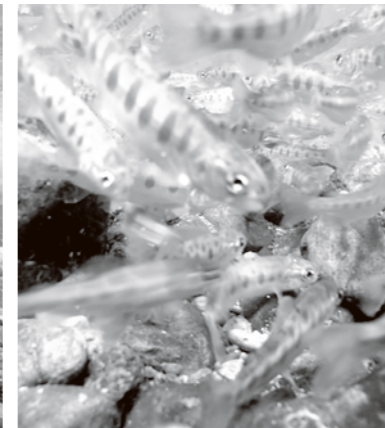
同センターは、弘前・五所川原・鱒ヶ沢地区の3消防事務組合が共同で運用し、13市町村の119番対応を担っています。視察には、平沢町長のほか、鱒ヶ沢地区消防事務組合議会議員、監査委員が参加し、同センター長による高機能指令台の機器説明や、指令員に対する質疑応答で指令センターへの認識を深めました。



センター職員から説明を受ける平沢町長(写真左)



放流直後のアユ



放流直後のヤマメ

大きく育て! アユ!ヤマメ!

5/22

アユとヤマメの資源増大を目的に、稚魚の放流が行われました。

今年の放流は5月22日から始まり、アユは鱒ヶ沢町鮎養殖施設で体長約10cm、体重約7g、ヤマメは追良瀬内水面漁協で体長約7cm、体重約4gになるまでそれぞれ飼育したものを町内の河川に放流しました。

関係者は、稚魚が健やかに成長し、豊かな水産資源として定着することを願いながら放流していました。

お花をじょうずに植えられたよ

5/28

柳田保育園の年長児が柳田老人クラブや地域の方々と一緒に柳田宮崎の国道101号線沿いの花壇に花の苗を植えました。

この花壇への植え付けは毎年行われており、園児たちは植え方を教わりながら「大きく育てね」「ずっときれいに咲いてね」などと声をかけながら、やさしく植えていました。

地域の皆さんはもちろん、ドライバーの皆さんにもぜひ見てほしいです。



教わりながら花の苗を植える園児たち



もっと知ってほしい「ウイルス性肝炎」のこと

◆ウイルス性肝炎はこんな病気です

ウイルス性肝炎は、A、B、C、D、E型などの肝炎ウイルスの感染によって起こる肝臓の病気です。A型、E型肝炎ウイルスは主に食べ物を介して感染し、B型、C型、D型肝炎ウイルスは主に血液を介して感染します。

肝臓は沈黙の臓器と言われ、肝炎ウイルスに感染していても、熱や痛みなどの症状はほとんどありません。一部の方では、倦怠感、食欲不振、吐き気、黄疸（皮膚が黄色くなること）などの症状が出る場合がありますが、知らない間に肝硬変や肝がんになっていることもあります。肝がんの原因の80%は肝炎ウイルスによるものとされています。

◆多くの“キャリア”が存在しています

キャリアとは、ウイルス保有者のことです。B・C型肝炎には多くのキャリアが存在します。日本におけるB型肝炎のキャリアは約99万人、C型肝炎のキャリアは約40万人と推定されています。ウイルスに感染しているかどうかは検査を受けないとわかりません。

◆まずは肝炎ウイルス検査からはじめましょう

肝炎ウイルスの検査は血液検査のみです。感染していても自覚症状がないことが多いため、気づかないまま過ごしている方もいます。少なくとも一生に一回は肝炎ウイルス検査を受けることが大切です。肝炎ウイルスに感染していることがわかったら、医療機関を受診して、肝臓の状態をチェックするための検査や指導を定期的に受けましょう。また、必要に応じて適切な治療を受けることをお勧めします。

◆肝炎の早期発見・早期治療のため、一生に一回は肝炎ウイルス検査を受けましょう

青森県では、以下の検査や医療費の助成を行っています。詳細については、青森県のホームページからご確認ください。

○無料肝炎ウイルス検査

指定する医療機関で無料のB型及びC型肝炎ウイルス検査を実施しています

○初回精密検査費用助成

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された後、県が指定した医療機関で初めて精密検査を受けた際の検査費の、自己負担分を助成しています

○定期検査費用助成

肝炎ウイルスの感染を原因とする慢性肝炎、肝硬変、肝がん患者の方を対象に定期検査費用の助成を行っています。



問合せ 深浦町役場 健康推進課 ☎0173-82-0288 fukaura-health01@town.fukaura.lg.jp

上手に貼れたかな？ 深中生ねぶた紙貼り体験

深浦中学校1年生19人が深浦ねぶたの紙貼り作業を体験しました。

深浦ねぶたは昨年度合併20周年事業として復活し、今年もねぶた祭実行委員会が制作しており、8月13日～15日で運行を予定しています。

生徒たちははじめに平成14年に行われた合同運行の映像を見ながら、歴史民俗資料館の伊東館長から深浦ねぶたの歴史について学びました。その後、深浦ねぶた祭実行委員会の木村大希さんから紙の貼り方について教わり、実行委員の指導を受けながら紙貼りに取り組みました。

6/23



紙貼りをしている生徒たち

3町連携、茜の道 白神連合

深浦町、鱒ヶ沢町・秋田県八峰町の3町による「広域的まちづくり推進に関する連携協力協定」が締結されました。

この協定は、世界自然遺産「白神山地」の悠久の時間が育んだブナの森と、雄大な日本海がもたらす海の恵み、JR五能線や国道101号といった共通の財産を守り、強化し、活用していくことを通して、地域の魅力向上と持続発展につなげたいとの思いを共有し、実践していくものです。平沢町長は「行政の積極的な交流や情報交換はもちろんのこと、商工会や観光協会をはじめとした民間事業者の協力が必要。3町がこれまで以上に連携協力し、地域活性化に力を入れていきたい」と述べました。

6/25



協定書を掲げる(左から)平沢町長、平田町長(鱒ヶ沢町)、堀内町長(八峰町)

水道・下水道施設について 学びました

深浦小学校4年生15人が北金ヶ沢第二浄水場と北金ヶ沢浄化センターの施設見学に訪れました。

北金ヶ沢第二浄水場では、町職員から普段使う水道水がどのように作られているのかを学びました。まず、小童子川の取水口を見学。次に着水井と呼ばれる小童子川から取った水を貯める場所を見た後、沈砂池という水に含まれている大きなゴミや砂を沈める場所を見学しました。その後、水は浄水場に入り、きれいにするための薬品が点滴され、ろ過機や活性炭吸着塔でろ過され、ようやく浄水（飲み水）となります。児童たちは、水が作られる過程がたくさんあることや、大きな機械や水槽に興味津々で、職員にたくさん質問を投げかけていました。

北金ヶ沢浄化センターでは、家庭から排水された水はどのように処理されているのかを学びました。家庭で排水された水は、地下深くに埋設されている下水道管を通り、浄化センターで微生物の働きによってきれいな水に処理されます。管の長さが合計で約12キロもあることに児童らは驚くとともに、職員からもらったテキストを元に施設について理解を深めていました。

蛇口をひねると水が出る、流すと処理されるという「当たり前前の生活」を支える重要な施設を体験した児童たち。これからも水を大切にしていきたいです。

6/26



浄水場の説明を受ける児童たち



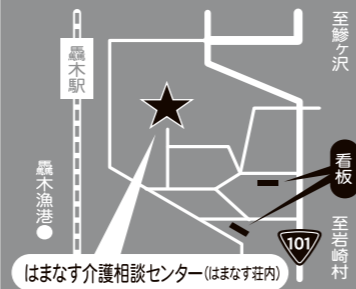
浄化センターの説明を受ける児童たち

居宅介護支援事業所 介護でお困りの方、ご相談下さい！ はまなす介護相談センター

深浦町は今
高齢化率50%超!!
(もはやみんなの課題)

働きながら
子育てしながらの
介護って??

様々な介護の
悩みに
本気で向き合う!



まずはお電話を TEL0173-82-0515

西津軽郡深浦町大字轟木津山118-44
http://www.hamanasuso.com

社会福祉法人 西寿会 はまなす荘

鰯ヶ沢高校の取組の紹介

鰯ヶ沢高校については、青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画（令和5年度～令和9年度）において「地域校」として配置しています。今年度は18人の新入生を迎え入れました。

鰯ヶ沢高校では、更なる活性化を目指して学校と地域等が一体となって教育環境の充実に向けた取組を行っています。その取組の一部についてご紹介します。

学校の取組

- 生徒一人ひとりに寄り添ったきめ細かな指導
- 豊かな自然や町との連携を生かした白神山地のブナ植樹など社会奉仕活動
- 地元タレントりんご娘のピンクレディさんを顧問とした全国的にも珍しいTikTok部
- 「鰯高みらい塾」でドローン説明会・フライト体験を行い、希望者には、操縦技能（民間資格）取得講習を実施

地域等の取組

- 入学時の教科書、シューズ、ジャージ代、JR五能線利用、資格取得に係る経費の補助
- 鰯ヶ沢高校の生徒が無料で利用できる「あじバス」の運行（部活動参加のための土日祝日の運行を含む）

引き続き、地域の皆様のご協力を得ながら、鰯ヶ沢高校の魅力化に向けて取り組みます。

鰯ヶ沢高校のHPへはこちらから⇒



地域校についてはこちらから⇒



青森県教育庁高等学校教育改革推進室

〒030-8540 青森市長島1-1-1 ☎017-734-9866

防災コーナー

土砂災害に備えて

● レベル4 土砂災害危険警報に注意しましょう。

◆ 青森県土砂災害警戒情報システム

- ・レベル4 土砂災害危険警報は市町村単位での発表となるため、より細かい区域での危険度情報がわかるよう、「青森県土砂災害警戒情報システム」による補足情報の提供を行っています。補足情報では、1km四方の領域(メッシュ)ごとに、「今後の情報等に留意」・「注意」・「警戒」・「危険」・「災害切迫」の5つの階級で危険度を表示します。
URL:<https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/>



QRコード

● 土砂災害への警戒と避難に「土砂災害警報メール通知サービス」を活用しましょう。

- ・皆さんがお住まいの市町村に「レベル3 土砂災害警報」以上が発表されたことを、お手持ちの「携帯電話やパソコンにメール」でお知らせします。
- ・レベル3 土砂災害警報が発表された際は、避難準備をしましょう。
- ・レベル4 土砂災害危険警報が発表された際には、早めに安全な場所に自主避難をしましょう。
- ・下記のQRコードを読み取り、登録画面からメールアドレスを登録できます。その際、ご希望の市町村を選択できます。

(下記のURLの登録画面からもメールアドレスを登録できます。)

登録URL <https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/registmail/index.html>



登録QRコード

■ お問い合わせ 鰯ヶ沢道路河川事業所 TEL 0173-72-3135

お盆用仏花のご予約承ります

1束(税込価格)
1,650円・2,200円
2,750円・3,300円

他ご予算に合わせてお作り致します
※お盆期間中は大変込み合いますので、ご予約をお願いいたします。当日のご注文はお受けできない場合がございます。



※写真はイメージです

1935年創業 ~深浦町でのお葬式なら~

吉井造花店

電話 0173-74-2033

家族葬ハウス 完備いたしております

1級葬祭ディレクター
葬儀事前相談員
全互協外務員 在籍

全葬連加盟
ゆうネット取扱店
コープ葬取扱店

LINE公式アカウント
友だち募集中!!



当社施行の計報情報を配信いたしております
※ご閲覧の許可をいただいたものに限りです

「農地の所有権移転・地目変更・転用許可申請」・
「遺産分割協議」等々
行政事務にかかわる「お悩み」のことについて、
お気軽にご相談を!!

行政書士 岩谷 司 事務所

【青森県行政書士会所属】

住所 038-2501 青森県西津軽郡深浦町大字柳田字築樺沢133番地11
電話・FAX 0173-76-2753

空き家でお困りの方はご相談ください

空き家バンク登録申請お手伝いします

面倒な書類集めや書類作成は、
グットイグナルにおまかせください!
〈ご相談の際は、固定資産税課税明細書をご用意ください〉



宅地建物取引業 青森県知事(1)第3641号
グットイグナル

〒038-2504 深浦町大字北金ヶ沢字塩見形272-14
TEL:0173-82-0813 FAX:0173-82-0814

公式サイトはこちら



深浦ねぶた制作日記 vol.3



6月に入り、いよいよねぶた制作の山場、紙貼りが始まりました。昨年の記憶を頼りに紙はさらさらの方が上、ざらざらの方は下だよな？と初步的な確認からスタート。実行委員は昨年使用したのり付け用のブラシを各々手に取り、それぞれが担当する場所に陣取り、紙貼りを始めます。今年は3体がまだ独立している状態で、背中など本来紙を貼るのには窮屈な場所も変な姿勢にならずにできるので、昨年に比べればとても楽です。また、昨年はスマホから音楽を流して紙貼りを行っていましたが、今年からラジオを聞きながら行って、特に火曜日はとても楽しみにしております。1時間ごとに時報が鳴るのもいいですね。集中しすぎると時間を忘れてしまい気付くと「え？もうこんな時間!？」となったことが何度もありました。6月5日、12日、19日には紙貼り体験を行い、参加した子どもたちは実行委員の指導を受けながら真剣に取り組みました。枚数が多い子だと5枚以上貼った子もいました。活動の写真は広報だとスペースの都合上数枚しか載せられませんが、Instagramに多数写真を載せていますので興味がある方はぜひチェックしてみてください。紙貼りも終盤戦。来月号では蠟入れ、墨入れ、色づけの様子をお伝えできればと思います。

深浦ねぶた祭実行委員会



紙貼り作業風景

小学生紙貼り体験の様子

上手に貼れるかな？

いつものLINEで、町の情報をもっと身近に。深浦町公式LINE 友だち募集中！



令和8年7月1日から深浦町公式LINEを開設しました。お友だち追加すると、暮らしに役立つ情報をLINEで受け取れます。

こんな情報をお届けします



防災・気象情報

災害時の避難情報、気象警報など緊急性の高い情報を受け取れます。



ごみ・資源収集のお知らせ

収集日の確認やリマインドで出し忘れ防止に役立ちます。



子育て・イベント情報

子育て世帯向けの支援情報や地域イベントのお知らせが届きます。



各種行政サービスのお知らせ

健康診断、福祉サービス、各種手続きの期限などを見逃しにくくなります。

登録方法はかんたん3ステップ

STEP 01

2次元コードを読み取る
スマホのカメラ、またはLINEアプリで下の二次元コードを読み取ります。



STEP 02

追加をタップ
表示された公式アカウントの「追加」をタップします。



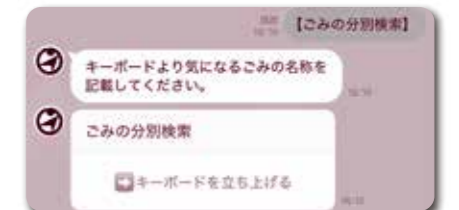
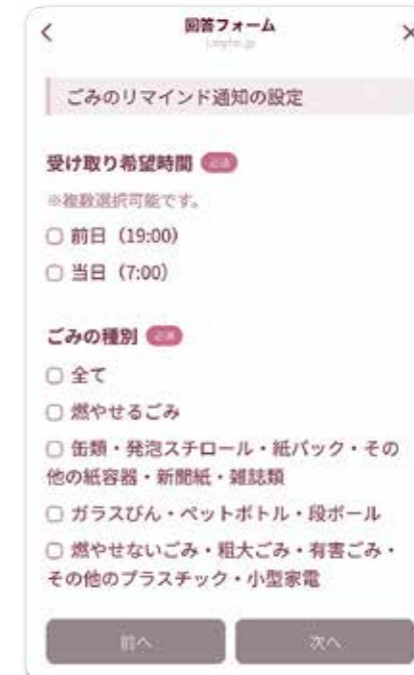
STEP 03

回答フォームに回答して完了です。



ごみのリマインダー通知も設定できます

ごみの出し忘れ防止に便利なりマインダー通知を設定できます。通知は前日19:00と当日7:00に受け取ることができ、設定はいつでも変更できます。



気になるごみの分別を検索できる機能もあります。ぜひお試しください。
※すべてに対応しているわけではありません

お問い合わせ 総合戦略課
TEL: 74-2111 (代)

稲見塗装店

塗り替え住まいのリフォーム
電話で簡単見積もり
高齢者 10%割引
信頼・安心の保証書付き

深浦町大字北金ヶ沢
TEL 0173-76-3064
FAX 0173-76-3074
携帯 090-2021-7121

登録者募集!

あおもりマッチングシステム「AI(あい)であう」は、あおもり出会いサポートセンターが運営する結婚を前提とした出会いを希望する方のためのマッチングシステムです。

深浦町では、町民の方の利用登録料の全額助成を行っており、登録を支援しています。

詳しくは役場総合戦略課までお問い合わせください。

※18歳未満の方はこのシステムを利用できません。

■問合せ先
総合戦略課 TEL:74-2122



五所川原塗装工業会会員「心・技・色」

一塗専心 青森県知事許可(般-7)第400568号
入魂塗 藤一美装 一級建築塗装技能士
(代表)藤田 一哉 一級鋼橋塗装技能士
単一等級調色技能士

登録建設塗装基幹技能者 職業訓練指導員

地域密着型塗装店!ご予算に心配なお客様!一度ご連絡下さい。頑張ります!納得いく値段!施工!広報見たとご連絡下さい。

北津軽郡板柳町大俣字和田184-1

電話 0172-77-2262 携帯 080-6001-1760

たむら歯科

院長 田村 誠
〒018-2673 八峰町八森字中家後4番6
TEL:0185-74-6788

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00~12:30	○	○	○	○	○	12:00まで	休
14:30~18:00	○	○	○	○	○	休	休

編・集・後・記

今月号の表紙は観閲式の分列行進にしよう！広報を編集する前から決めており、さらにおおりの文も頭の中で決まっていた。この画面で撮ればいい写真になるのか？と脳内で反芻。いざ本番を終え写真をみるとあれ？思っていたのと違う！どうしよう、何かいい写真は……おっ、この写真いいじゃん、表紙に決定！

今年一番の暑さで参加された団員の皆さま本当にお疲れ様でした。消防団のあの青い活動服は、難燃性・耐熱性を優先した生地のため通気性が低く、夏場はキツイです。中に暑さが籠もるんですよね。私も一消防団員なので分かります。……、半袖白Tで取材していた私が言うのもおかしいですね汗

老いたちのここがまほろば木下閣
水打って風わたりくる子供部屋
老いたれど昂るものに滝の音
豪快に暗門の滝轟けり
走り根に蹴躓きたる木下閣

蒲田 吟毫
田浦恵美子
石田かつら
池田郷太郎
草野 力丸

深浦俳句会



通夜情報・お悔やみ時のマナー・知識等が配信されます！ *従業員募集中

LINE 公式アカウント

スマホのカメラかLINEで読み取り「友だち追加」して下さい(無料)

* 誰が登録したのか当社からは分からないので安心して下さい

株式会社 深浦葬祭
Fukaura Funeral Service

家族葬空間
ファミリーホールふかうら

式場：2会場(小・中)
霊安室：2部屋(終日付添可能部屋あり)
その他：お預かり安置専用部屋(1部屋)

電話(74)4536 FAX:74-4546

【レストランアカショウビンよりお知らせ!!】

4月より水曜定休としておりましたが、皆様のご要望にお応えして毎日営業を再開いたしました！
曜日を気にせず、いつでも当店自慢のお食事をお楽しみください。お客様のお越しをお待ちしております♪

-----【ご予約に関するお願い】-----

※引き続き、おすすめランチは2日前までの予約制となります。
※ディナータイムも事前のご予約が必要となりますのでご注意ください。

アオーネ白神十二湖
深浦町大字松神字下浜松 14

お問い合わせ・ご予約は
0173-77-3311
※8:30~17:00

Instagram
こちらから

たけくま動物病院
TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地
TEL 0185-89-2666

http://www.takekuma-vet.com/

◎診療時間

	月	火	水	木	金	土	日	祝日
午前	9:00~11:30	〇	〇	休診	〇	〇	〇	10:00 11:30
午後	3:00~5:30	〇	〇	休診	〇	3:00 4:30	休診	1:00 2:30

受付時間は終了の30分前までです

■ペットホテル有
■避妊・去勢手術随時受付
■狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
■各種検査、健康診断(血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等)

◆診療時間が変更になる場合がありますので電話等で確認してください

F-ミーティング 実施グループ募集中!!

深浦町のこれからをみんなで語り合ってみませんか？
町長と地域の活性化・住みよいふるさとづくりなど、よりよい町づくりのための意見交換を行いたい5~10名程度のグループを募集しています。興味のある方は申込・問合せ先までご連絡ください。

□申込・問合せ先
総合戦略課 TEL 74-2122

平沢町長が、深浦町の魅力を発信するF-tube!
深浦町の魅力が伝わるチャンネルを目指していきますので、ぜひチャンネル登録をよろしくお願いいたします。

公共施設敷地内 全面禁煙

子どもを受動喫煙から守る!

公共施設敷地内とは庁舎内(館内)、通路、駐車場並びに駐車中の車内及び歩道なども含みます。
なお、加熱式タバコ、電子タバコ等についても同様です。どうぞご理解とご協力をお願いします。

深浦町

8月生まれのお子さんの写真を募集します!

◆対象 令和8年8月に1~5歳の誕生日を迎える町内在住の子
◆掲載内容 子供の写真、氏名(ふりがな)、住所(地区のみ)、生年月日、お子さんに一言メッセージ(【例】「元気に育ってね!」など)
◆応募方法 郵送または持参の場合:プリントした子供の写真1枚に①子供の氏名(ふりがな)②生年月日③性別④住所⑤保護者名(広報には掲載しません)⑥電話番号⑦お子さんに一言メッセージを記入したものを添えてください。メールの場合:件名に「こんなに元気です」と記入し、本文に上記①~⑦を記入のうえ、写真データを添付して送信してください。
◆応募締切 7月24日(金)
◆問合せ先 〒038-2324 大字深浦字苗代沢84-2 総合戦略課企画調整係 TEL74-2122(直通) E-mail kouhou@town.fukaura.lg.jp

戸籍の窓

5月21日~6月20日までの戸籍届出

お誕生おめでとう

吉田 龍司(轟木) さくら(田野沢)

結婚おめでとう

吉田 龍司(轟木) さくら(田野沢)

牧野 翔龍(祥花) 関



石田 世津子 (78)	大沢 とも子 (97)	安井 見ま (96)	坂崎 光 (81)	一戸 武光 (100)
石田 塩見 (3)	大沢 正久 (3)	安井 正久 (3)	坂崎 正久 (3)	一戸 正久 (3)

【お詫びと訂正】

6月12日発刊の広報ふかうら6月号17ページに掲載した「戸籍の窓 お誕生おめでとう」において一部誤りがありました。誤(美佳) 正(実佳)

このとおり訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

深浦町の人口と世帯
《6月末日現在》()内は前月比

男 …… 3,070人 (+1)
女 …… 3,380人 (-7)
計 …… 6,450人 (-6)

世帯数 3,409世帯 (+1)

深浦町の総面積 488.90km²

深浦町の花



福寿草
深浦町の木



樺
深浦町の鳥



カモメ

発行／青森県深浦町 編集／総合戦略課企画調整係
0173-74-2111(代表)

ちびっこチャンピオン

「ミラクルサマー 町民の皆さんと一緒に
～笑顔の花を咲かせよう!～」

青い鳥保育園

(左から)
しまかわ まさむねくん(6さい)
にしざき けい いくん(5さい)
しちのへ みらいちゃん(6さい)
にしざき なぎくん(6さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。

こんなに元気です!

このコーナーでは誕生日を迎えたちびっこ達をご紹介します

つるた はな 鶴田 羽華 ちゃん(沢辺)	たむら ゆうは 田村 優羽 ちゃん(12区)	やすだ ひなと 安田 穂叶 ちゃん(関)	あらかわ あおい 荒川 葵 ちゃん(5区)
「かわいいかわいいはな お誕生日おめでとう☆」	「みんなに見守られて大きくなれたね お誕生日おめでとう☆」	「お誕生日おめでとう! ママ好きすぎて滅♡」	「4歳のお誕生日 おめでとう😊」

今月の“ウラ” 広報

紙貼り熟練者のじいじの技を盗む孫

あっつーはんで気いつけでけえ!

隊長目線

3町関係者で集合写真、これからの期待

私の保育園時代を思い出す副町長